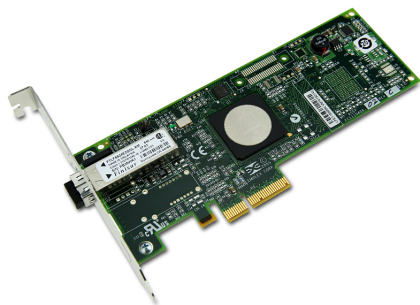


Emulex LPe11000 データシート



Emulex LPe11000 4Gb PCIe 2.0 シングルポート ファイバー チャンネル ホスト バス アダプター

LPe11000

Emulex LPe11000 ホスト バス アダプタ (HBA) は、シングル チャンネル、4.25 ギガビット/秒 (Gb/s)、ファイバ チャンネル (FC) Peripheral Component Interconnect Express (PCIe) HBA です。この HBA のコア技術は、Emulex の第 8 世代 FC コントローラです。コントローラには、PCIe Base Specification 1.0a および PCI Express CEM Specification 1.0a に準拠した多機能のネイティブ PCIe コアが組み込まれています。HBA は、x1 または x4 レーン ネゴシエーションをサポートする PCIe リンクで最大 2048 バイトの packets 転送をサポートします。サポートされている物理 PCIe コネクタは x4 以上 (x8 または x16) です。フル機能の FC ポートは、さまざまな米国規格協会 (ANSI) FC 規格に準拠しています。この製品は、最高レベルの堅牢性、パフォーマンス、および管理のしやすさを必要とする FC ストレージ ネットワーキング環境を対象としています。

特徴

- 1 つの FC ポートを備えた PCIe デバイス
- 1 Gb、2 Gb、または 4 Gb リンク接続間の自動ネゴシエーション
- 1 つの内部プロセッサを備えた PCIe to FC コントローラを備えた高性能 FC HBA
- ポイントツーポイント、調停ループ、ファブリックを含むすべての FC トポロジを完全にサポート
- FC サービス クラス 2 および 3 の完全サポート
- 全二重ハードウェア サポートにより達成される最大 FC スループット
- 内部データ パス ランダム アクセス メモリ (RAM) を含む、エンドツーエンドのデータ パス パリティおよび巡回冗長検査 (CRC) 保護

- 複数の上位層プロトコルのアーキテクチャ サポート
- 最先端の回路:
 - すべての PCIe および FC 機能は、単一のカスタム高密度完全統合 FC コントローラに含まれています。
 - 各ポートに命令およびデータ キャッシュを備えた内部 ARM 1136j-S プロセッサ
 - 内部シリアライザー デシリアライザー (SerDes) FC 用の 1-Gb/2-Gb/4-Gb コアおよび PCIe 用の 2.5-Gb コア
- PCIe ベースおよび CEM 1.0a 仕様に準拠:
 - 2.5 Gb/秒の x1 または x4 レーン リンク インターフェイス (システムと自動ネゴシエーション)
 - VC0 (1 仮想チャネル) および TC0 (1 トラフィック クラス) をサポート
 - 構成 I/O/ メモリの読み取り/書き込み、完了、およびメッセージ
 - 64 ビット アドレッシングをサポート
 - 送信されたすべての PCIe データ パケットの ECRC
 - すべての PCIe パケットおよびメッセージ情報のリンク CRC
 - 大きなペイロード サイズをサポート - 読み取り/書き込み用に 2048 バイト
 - 大きな読み取り要求サイズをサポート - 4096 バイト
- 内部高速スタティック RAM (SRAM)
- シングルビット訂正およびダブルビット保護を含む、ローカルメモリのエラー訂正コード (ECC) 保護
- LPe11000 HBA は、リンク診断機能を備えた組み込み短波光 (LC) 接続を提供します。
- Emulex 標準ドライバー、または LP8000、LP9002L、LP9802、LP10000 HBA などの製品用の多くの既存の Emulex ドライバーと互換性のある Emulex Service Level Interface (SLI-2) に書き込まれたカスタム ドライバーを介したホスト インターフェイス
- オペレーティング システム (OS) ドライバーの包括的な配列:
 - Windows 2000 Server、Windows Server 2003、Novell NetWare、Sun Solaris、Linux、および HP-UX 用のデバイス ドライバの Emulex 標準および OEM 派生製品
 - AIX およびその他のオペレーティング システム用の OEM 固有のドライバー
 - 一部のドライバーは、SCSI と IP プロトコルの両方をサポートします。
 - リモートおよびファブリック ブート機能のサポート
- ファームウェアによるオンボード コンテキスト管理:
 - 最大 510 の FC ポート ログイン
 - 最大 2047 の同時交換
 - FCフレームレベルまでのI/O多重化
- 短波アプリケーション用に 16 のバッファ間 (BB) クレジットをサポートできるデータ バッファ
- ファームウェアによって処理されるリンク管理と回復
- オプションの接続を介してアクセス可能なオンボード診断機能
- 欧州連合の有害物質制限指令 (RoHS) に準拠した部品と構造

この LPe11000 の詳細な仕様については、以下の Broadcom Web サイトにアクセスしてください。

<https://docs.broadcom.com/doc/12356349>

[今すぐ購入](#)